

【 衛 生 費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果																																	
清 掃 費	塵 芥 処 理 費	不燃物・粗大ごみ処理業務 (環境業務課)	259,225,000	226,148,436	使用料及び手数料 1,447,500 一 般 財 源 224,700,936	<p>市内で排出される不燃物・粗大ごみを委託収集した後に、不燃物・粗大ごみ・金属・可燃性ごみに選別し、再資源化と処理を行った。また、電話申込制及び食器類等の拠点回収により、ごみ排出の利便性の向上や、ごみステーションへの不法投棄の防止に努めた。令和元年度は、不燃物・粗大ごみから、可燃性ごみの選別作業の効率を高め、ごみ処理経費の削減に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不燃物・粗大ごみ</td> <td>1,278 t</td> <td>2,514 t</td> </tr> <tr> <td>内 不燃物・粗大ごみ</td> <td>993 t</td> <td>2,164 t</td> </tr> <tr> <td>食 器 等</td> <td>26 t</td> <td>30 t</td> </tr> <tr> <td>小 型 家 電</td> <td>27 t</td> <td>30 t</td> </tr> <tr> <td>大 型 金 属</td> <td>232 t</td> <td>290 t</td> </tr> <tr> <td>乾 電 池</td> <td>16 t</td> <td>17 t</td> </tr> <tr> <td>蛍 光 灯</td> <td>2 t</td> <td>2 t</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,296 t</td> <td>2,533 t</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>選別可燃性ごみ</td> <td>1,216 t</td> <td>322 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 258,314 円</li> <li>・ 役務費 476,972 円</li> <li>・ 委託料 224,420,150 円</li> <li>・ 負担金、補助及び交付金 993,000 円</li> </ul>	項 目	R1年度	H30年度	不燃物・粗大ごみ	1,278 t	2,514 t	内 不燃物・粗大ごみ	993 t	2,164 t	食 器 等	26 t	30 t	小 型 家 電	27 t	30 t	大 型 金 属	232 t	290 t	乾 電 池	16 t	17 t	蛍 光 灯	2 t	2 t	合 計	1,296 t	2,533 t	項 目	R1年度	H30年度	選別可燃性ごみ	1,216 t	322 t
項 目	R1年度	H30年度																																					
不燃物・粗大ごみ	1,278 t	2,514 t																																					
内 不燃物・粗大ごみ	993 t	2,164 t																																					
食 器 等	26 t	30 t																																					
小 型 家 電	27 t	30 t																																					
大 型 金 属	232 t	290 t																																					
乾 電 池	16 t	17 t																																					
蛍 光 灯	2 t	2 t																																					
合 計	1,296 t	2,533 t																																					
項 目	R1年度	H30年度																																					
選別可燃性ごみ	1,216 t	322 t																																					

【 衛 生 費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額	決算額	財源内訳	施策の成果																		
清 掃 費	塵芥処理費	資源ごみ処理業務 (環境業務課)	円 54,409,000	円 50,158,906	一 般 財 源 円 50,158,906	<p>市内で排出される資源ごみの収集を行い、選別の徹底を図ることで、再資源化に努め、再資源化率は88% (H30年度88%)となった。また、汚れたプラスチック製容器は、可燃ごみとして処理することにより、費用の削減に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>缶・ビン・ペットボトル</td> <td>1,488 t</td> <td>1,515 t</td> </tr> <tr> <td>古 紙 類</td> <td>939 t</td> <td>939 t</td> </tr> <tr> <td>プラスチック製容器</td> <td>640 t</td> <td>903 t</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚れたプラスチック製容器</td> <td>254 t</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賃金 22,846,800 円</li> <li>・需用費 403,028 円</li> <li>・委託料 26,909,078 円</li> </ul>	項 目	R1年度	H30年度	缶・ビン・ペットボトル	1,488 t	1,515 t	古 紙 類	939 t	939 t	プラスチック製容器	640 t	903 t	項 目	R1年度	H30年度	汚れたプラスチック製容器	254 t	—
		項 目	R1年度	H30年度																				
缶・ビン・ペットボトル	1,488 t	1,515 t																						
古 紙 類	939 t	939 t																						
プラスチック製容器	640 t	903 t																						
項 目	R1年度	H30年度																						
汚れたプラスチック製容器	254 t	—																						
		廃家電処理業務 (環境業務課)	892,000	468,321	使用料及び手数料 297,000 一 般 財 源 171,321	<p>廃家電 (エアコン・テレビ・洗濯機・冷蔵庫・冷凍庫・衣類乾燥機) の処理及び処理方法に関する案内を行い再資源化に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収 集 台 数</td> <td>158 台</td> <td>139 台</td> </tr> <tr> <td>うち不法投棄分</td> <td>67 台</td> <td>47 台</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役務費 208,821 円</li> <li>・委託料 259,500 円</li> </ul>	項 目	R1年度	H30年度	収 集 台 数	158 台	139 台	うち不法投棄分	67 台	47 台									
項 目	R1年度	H30年度																						
収 集 台 数	158 台	139 台																						
うち不法投棄分	67 台	47 台																						

【 衛 生 費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果										
清 掃 費	塵 芥 処 理 費	施設等維持管理業務 (環境業務課)	14,773,000	13,046,954	一 般 財 源 13,046,954	<p>環境業務課施設 (分別 (資源化) センター、旧廃プラスチック処理施設) の安全で適正な維持管理に努めた。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 8,320,160 円</li> <li>・ 役務費 363,473 円</li> <li>・ 委託料 3,767,520 円</li> <li>・ 使用料及び賃借料 595,801 円</li> </ul>										
		不法投棄等防止対策事業 (環境業務課)	1,551,000	1,103,233	一 般 財 源 1,103,233	<p>不法投棄されやすい場所の定期的なパトロール及び地域住民と協働での看板設置等による啓発に努めた。また今年度については、市内全域での地域環境の整備を行った結果、増加となった。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不 法 投 棄 分</td> <td>48 t</td> <td>40 t</td> </tr> <tr> <td>看 板 配 布 数</td> <td>40 件</td> <td>50 件</td> </tr> <tr> <td>町 会 清 掃 収 集 件 数</td> <td>714 件</td> <td>701 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 91,679 円</li> <li>・ 使用料及び賃借料 11,554 円</li> <li>・ 備品購入費 1,000,000 円</li> </ul>	項 目	R1年度	H30年度	不 法 投 棄 分	48 t	40 t	看 板 配 布 数	40 件	50 件	町 会 清 掃 収 集 件 数
項 目	R1年度	H30年度														
不 法 投 棄 分	48 t	40 t														
看 板 配 布 数	40 件	50 件														
町 会 清 掃 収 集 件 数	714 件	701 件														

【 衛 生 費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果						
清 掃 費	塵芥処理費	車両維持管理事業 (環境業務課)	25,916,000	20,921,964	一 般 財 源 20,921,964	<p>防疫業務、可燃ごみ処理業務及び資源ごみ処理業務の各車両の維持管理に係る経費を、一括管理することで事務の効率化を図った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 15,859,490 円</li> <li>・ 役務費 4,012,224 円</li> <li>・ 使用料及び賃借料 496,050 円</li> <li>・ 公課費 554,200 円</li> </ul>						
	し尿処理費	し尿処理事業 (環境政策課)	87,116,000	86,120,340	使用料及び手数料 60,000 一 般 財 源 86,060,340	<p>本市域から排出されるし尿及び浄化槽汚泥を計画的・安定的・継続的に適正処理を行うことで、本市域内の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図った。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>し尿・浄化槽汚泥処理量</td> <td>15,715 k1</td> <td>16,540 k1</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委託料 76,104,840 円</li> <li>・ 負担金、補助及び交付金 10,015,500 円</li> </ul>	項 目	R1年度	H30年度	し尿・浄化槽汚泥処理量	15,715 k1	16,540 k1
	項 目	R1年度	H30年度									
し尿・浄化槽汚泥処理量	15,715 k1	16,540 k1										
	サニテーション管理事業 (環境政策課)	95,695,000	90,037,548	使用料及び手数料 180,000 一 般 財 源 89,857,548	<p>本市域内から発生するし尿及び浄化槽汚泥の処理を行う下水道前処理施設である松原市サニテーションの適切な運転管理及び適正な廃棄物処理を行うことにより、本市域内の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 33,483,984 円</li> <li>・ 役務費 123,085 円</li> <li>・ 委託料 56,323,479 円</li> <li>・ 負担金、補助及び交付金 107,000 円</li> </ul>							

【 衛生費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額	決算額	財源内訳	施策の成果
水道費	水道事業費	水道事業会計補助金 (財政課)	円 1,320,000	円 898,000	円 一般財源 898,000	本市繰出基準に基づいて、水道事業会計へ児童手当に要する経費相当分の補助を行った。  <経費の内訳> ・負担金、補助及び交付金 898,000 円

【産業経済費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
農 業 費	農業委員会費	農業委員会運営事業 (農業委員会事務局)	4,820,000	4,620,903	使用料及び手数料 17,000 府 支 出 金 1,253,000 諸 収 入 79,200 一 般 財 源 3,271,703	農地法等に基づく許可申請・届出や各種証明書の発行等の事務処理を行うとともに、遊休農地の解消及び優良農地の確保に努めた。  <経費の内訳> ・報酬 3,834,000 円 ・旅費 146,600 円 ・需用費 78,303 円 ・役務費 38,000 円 ・使用料及び賃借料 135,000 円 ・負担金、補助及び交付金 389,000 円
	農業振興費	経営所得安定対策事業 (産業振興課)	369,000	303,662	府 支 出 金 303,662	地域の特色を活かした水田農業の展開を図りつつ、経営所得安定対策事業を円滑に実施した。  <経費の内訳> ・旅費 3,120 円 ・需用費 201,776 円 ・役務費 1,266 円 ・委託料 32,700 円 ・使用料及び賃借料 64,800 円
		都市近郊農業振興対策運営事業 (産業振興課)	2,632,000	2,632,000	府 支 出 金 472,500 一 般 財 源 2,159,500	農産物直売所の運営や地場農産物等の普及、農地の保全対策等の大阪中河内農業協同組合が実施した事業に対する補助を行うことで都市近郊農業の振興を行った。また、農地を有効的に使用する団体に対する補助を行うことにより、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図った。  <経費の内訳> ・役務費 2,000 円 ・負担金、補助及び交付金 2,630,000 円

【産業経済費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
農 業 費	農業振興費	地産地消普及促進事業 (産業振興課)	28,546,000	27,600,782	一 般 財 源 27,600,782	「食」をテーマとした「まつばらマルシェ」を開催することで、地場農畜産物の地産地消を推進し、食の安全・安心の啓発や地域産業の発展に寄与した。また、市が主催・共催する事業に出店した農業者に対して補助を行うことで積極的な商品出荷を促し、市民への地場農畜産物のPRに繋げた。  <経費の内訳> ・ 需用費 6,673 円 ・ 役務費 25,000 円 ・ 委託料 27,392,621 円 ・ 負担金、補助及び交付金 176,488 円
		被災農業者向け経営体育 成支援事業(繰越分) (産業振興課)	49,938,000	17,867,700	府 支 出 金 12,487,000 ( 繰 越 分 ) 繰 越 金 5,380,700	平成30年台風21号による農業被害を受けた農業者等に対し、被害を受けた農業用ハウスや農業用機械等の修繕等に係る費用に対する補助を行うことで、農業経営の維持に努めた。  <経費の内訳> ・ 負担金、補助及び交付金(繰越分) 17,867,700 円
	農 地 費	農業用施設管理事業 (産業振興課)	900,000	666,530	一 般 財 源 666,530	農業用施設(ため池や水路等)の災害事故防止及び維持管理に努めた。  <経費の内訳> ・ 役務費 566,530 円 ・ 負担金、補助及び交付金 100,000 円

【産業経済費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額	決算額	財源内訳	施策の成果																			
農業費	農地費	鯉野池維持管理経費 (産業振興課)	1,568,000 円	1,518,843 円	一般財源 1,518,843 円	市街地における貴重な自然環境を利用した市民の憩いの場である鯉野池オアシス広場を良好な状態に維持するために、鯉野池の維持管理に係る経費を負担した。  <経費の内訳> ・ 需用費 918,843 円 ・ 負担金、補助及び交付金 600,000 円																			
商工費	商工振興費	中小企業融資事業 (産業振興課)	26,819,000	25,699,827	諸収入 25,004,409 一般財源 695,418	市内中小企業者の負担軽減のため、融資のあっ旋及び信用保証料の補給等を行った。令和元年度は、4件の申込みが融資決定となる等、市内中小企業者のニーズに応えることが出来た。  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小規模融資</td> <td>(申込)</td> <td>5件</td> <td>1,920万円</td> </tr> <tr> <td>(決定)</td> <td>4件</td> <td>1,420万円</td> </tr> <tr> <td>保証料補給</td> <td>小規模融資</td> <td>4件</td> <td>313,285円</td> </tr> <tr> <td>利子補給</td> <td>小規模融資</td> <td>6件</td> <td>386,542円</td> </tr> </tbody> </table> <経費の内訳> ・ 負担金、補助及び交付金 699,827 円 ・ 貸付金 25,000,000 円	区 分		件 数	金 額	小規模融資	(申込)	5件	1,920万円	(決定)	4件	1,420万円	保証料補給	小規模融資	4件	313,285円	利子補給	小規模融資	6件	386,542円
区 分		件 数	金 額																						
小規模融資	(申込)	5件	1,920万円																						
	(決定)	4件	1,420万円																						
保証料補給	小規模融資	4件	313,285円																						
利子補給	小規模融資	6件	386,542円																						



【産業経済費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
商 工 費	商工振興費	観光事業 (観光課)	4,279,000	3,832,125	財 産 収 入 72,000 一 般 財 源 3,760,125	観光PR動画や観光パンフレットを活用し、高速道路サービスエリアでの物産展等を行い本市の魅力をPRしたほか、市民参加型の散策イベント等を通して、日本遺産「竹内街道」や河内大塚山古墳の普及啓発活動を行った。また、中国語圏の外国人旅行者に多大な影響力を持つ、外国人パワーブロガーによる訪問取材を実施し、効果的な情報発信を行った。  <経費の内訳> ・旅費 64,080 円 ・需用費 574,833 円 ・役務費 34,992 円 ・委託料 2,922,800 円 ・使用料及び賃借料 5,420 円 ・負担金、補助及び交付金 230,000 円
		商業活性化事業等基金費 (産業振興課)	60,421,000	60,420,868	財 産 収 入 55,690 一 般 財 源 60,365,178	魅力ある商店街及び商業集積づくりへの助成、並びに歴史の道等、特色ある道路整備事業に係る経費に充てるために積み立てた。  <経費の内訳> ・積立金 60,420,868 円  令和元年度末松原市商業活性化事業等基金現在高 167,215,080 円
		中小企業者経営改善事業 (産業振興課)	7,553,000	7,503,000	一 般 財 源 7,503,000	市内事業者の経営相談や専門相談事業等を行う松原商工会議所に対して補助を行い、会員事業者への積極的なサポート体制を整えることに寄与した。また、臨時展示場へ出展する市内事業者に対して出展料の一部を補助することにより、販路拡大等の支援を行った。  <経費の内訳> ・負担金、補助及び交付金 7,503,000 円

【産業経済費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
商 工 費	商工振興費	商店街・小売市場等魅力向上事業 (産業振興課)	12,270,000	4,749,600	一般財源 4,749,600	<p>地域経済の活性化を目的として、市内商店街・小売市場等が実施する賑わいづくりのための催事事業等に対し、事業費の一部を負担することで、事業規模の拡大及び消費者へのサービス向上に寄与し、魅力向上の一端を担った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・負担金、補助及び交付金 4,749,600 円</p>
		魅力発信事業 (産業振興課)	5,469,000	5,199,393	一般財源 5,199,393	<p>河内松原駅前商業施設「ゆめニティまつばら」外壁に設置された大型ビジョン、河内天美駅前に設置された「マッキービジョン」及びゆめニティまつばら3階「マッキーステーション」に設置された大型モニターを用いた映像による情報発信のほか、カナートモール松原の入口に設置された電光掲示板を利用した文字情報の発信を行い、市政への関心を高めることや市の魅力発信に寄与した。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・役務費 3,948,833 円 ・委託料 1,050,560 円 ・負担金、補助及び交付金 200,000 円</p>
		企業立地促進事業 (産業振興課)	89,466,000	82,141,040	一般財源 82,141,040	<p>企業立地促進条例に基づく指定事業者に対して立地促進・雇用促進奨励金を交付し、地権者に対して土地活用促進奨励金を交付することで、企業誘致や市民の雇用機会の拡大に寄与した。令和元年度までに、40社の事業者が制度を利用し、市内への立地や事業の拡大を実施した。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・役務費 20,740 円 ・負担金、補助及び交付金 82,120,300 円</p>

【産業経済費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果						
商 工 費	商工振興費	観光協会運営管理事業 (観光課)	25,033,000	24,866,739	一般財源 24,866,739	<p>観光情報発信による市外からの来訪者増加と地域活性化に資するため、松原市観光協会に補助金を交付し、市内に所在する食、文化、歴史等の観光資源を効果的に組み合わせた体験プログラムを実施した。</p> <table border="1"> <tr> <td>体験プログラム数</td> <td>28プログラム</td> </tr> <tr> <td>申込者数/定員数</td> <td>502人/564人</td> </tr> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・負担金、補助及び交付金 24,866,739 円</p>	体験プログラム数	28プログラム	申込者数/定員数	502人/564人		
	体験プログラム数	28プログラム										
申込者数/定員数	502人/564人											
	消費者対策費	消費者対策事業 (産業振興課)	6,848,000	6,461,545	府支出金 1,218,249 一般財源 5,243,296	<p>市民の消費生活の安定を図るため、専門の相談員による消費生活相談を実施し、悪質事業者によって発生した消費者被害の回復等に努めたほか、弁護士による借金問題無料相談会を開催した。また、希望する市内高齢者世帯に対し、自動通話録音装置の貸出を行い、電話をきっかけとする悪質商法の防止に努めた。</p> <p>自動通話録音装置貸出実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸 出 件 数</td> <td>147 件</td> <td>112 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・報酬 4,558,065 円 ・報償費 90,000 円 ・旅費 24,770 円 ・需用費 1,566,157 円 ・役務費 118,369 円 ・委託料 18,312 円 ・使用料及び賃借料 73,872 円 ・負担金、補助及び交付金 12,000 円</p>	区 分	R1年度	H30年度	貸 出 件 数	147 件	112 件
区 分	R1年度	H30年度										
貸 出 件 数	147 件	112 件										

【産業経済費】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額	決算額	財源内訳	施策の成果						
商 工 費	労 働 費	雇用就労支援事業 (産業振興課)	905,000 円	763,456 円	府 支 出 金 607,000 一 般 財 源 156,456	<p>就労に関する相談のほか、就労の実現に向けた講座を開講することで、就労希望者への支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講 座 名</th> <th>修 了 者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フォークリフト運転技能講習</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>医療事務講座</td> <td>9名</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 21,140 円</li> <li>・需用費 35,000 円</li> <li>・役務費 6,336 円</li> <li>・委託料 635,420 円</li> <li>・使用料及び賃借料 10,560 円</li> <li>・負担金、補助及び交付金 55,000 円</li> </ul>	講 座 名	修 了 者	フォークリフト運転技能講習	14名	医療事務講座	9名
		講 座 名	修 了 者									
フォークリフト運転技能講習	14名											
医療事務講座	9名											
労働相談等事業 (産業振興課)	143,000	45,974	一 般 財 源 45,974	<p>労使間のトラブルや働く上での悩みや疑問についての相談を社会保険労務士に委託し、市民が安心して働くことができるように努めた。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役務費 2,374 円</li> <li>・委託料 43,600 円</li> </ul>								

【 土 木 費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳	施策の成果
土木管理費	土木総務費	法定外公共物管理業務 (みち・みどり整備室)	7,437,000	7,436,540	諸 収 入 4,954,187 一 般 財 源 2,482,353	法定外公共物を管理し、市民の要望に応じ、明示や占用申請に対応した。  <経費の内訳> ・委託料 880,000 円 ・使用料及び賃借料 6,556,540 円
道路橋りょう費	道路橋りょう 総 務 費	道路台帳修正事務 (みち・みどり整備室)	23,222,000	21,505,000	国 庫 支 出 金 7,441,000 一 般 財 源 14,064,000	毎年変化する道路形態に対応するために台帳を修正し、適切な道路管理を行った。  <経費の内訳> ・委託料 21,505,000 円
	道 路 維 持 費	道路清掃等業務 (みち・みどり整備室)	15,620,000	12,595,494	諸 収 入 541,000 一 般 財 源 12,054,494	松原市内の道路維持のために路面や側溝等及び駅前広場の清掃を行い、交通環境の向上を図った。  <経費の内訳> ・需用費 588,158 円 ・役務費 18,000 円 ・委託料 11,989,336 円

【土木費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
道路橋りょう費	道路維持費	道路維持補修業務 (みち・みどり整備室)	80,533,000	76,234,652	一般財源 76,234,652	道路の劣化や老朽化による補修及び舗装の打ち換えを行い、交通環境の向上と道路施設の維持管理に努めた。  〈経費の内訳〉 ・委託料 4,290,000 円 ・工事請負費 70,736,932 円 ・原材料費 1,207,720 円
		三宅上田線舗装打換え事業 (みち・みどり整備室)	20,000,000	17,160,000	一般財源 17,160,000	老朽化のため、舗装の打換えにより安全な通行の確保を行った。  〈経費の内訳〉 ・工事請負費 17,160,000 円
	交通安全対策費	自転車駐車場管理 (みち・みどり整備室)	43,900,000	42,060,249	使用料及び手数料 34,683,400 諸収入 2,006,400 一般財源 5,370,449	駅前放置自転車対策として市内3ヵ所の自転車駐車場を管理し、交通環境の保全を図った。  〈経費の内訳〉 ・需用費 2,929,262 円 ・役務費 279,481 円 ・委託料 33,607,182 円 ・使用料及び賃借料 5,244,324 円
		放置自転車撤去 (みち・みどり整備室)	11,468,000	7,214,302	一般財源 7,214,302	駅周辺道路において、安心して歩行できる空間の確保のため、放置自転車に対する街頭啓発を行い、禁止区域内の放置自転車の撤去を行った。  〈経費の内訳〉 ・需用費 254,725 円 ・役務費 35,484 円 ・委託料 6,924,093 円

【土木費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
道路橋りょう費	交通安全対策費	放置自転車保管返還 (みち・みどり整備室)	3,902,000	3,564,645	使用料及び手数料 327,000 一 般 財 源 3,237,645	撤去した自転車を保管し、所有者に返還する業務を通じて、 放置自転車に対する啓発を行った。  <経費の内訳> ・ 需用費 201,686 円 ・ 役務費 313,291 円 ・ 委託料 3,049,668 円
		交通安全施設整備 (みち・みどり整備室)	27,163,000	24,708,658	一 般 財 源 24,708,658	市民の安全を守るため、道路反射鏡及び街路灯、防護柵等の 新設・補修や路面標示の整備を行った。  <経費の内訳> ・ 需用費 11,557,883 円 ・ 委託料 8,248,195 円 ・ 工事請負費 4,902,580 円
	排水路整備費	排水路管理費 (上下水道管理課)	76,466,000	70,287,153	一 般 財 源 70,287,153	市内8カ所に公共水路監視カメラを設置し、水路を監視する ことで、浸水に対する危機管理体制の維持に努めた。また、市 内の水路を維持管理し、水路の清掃をはじめとした業務を行 い、生活衛生の向上を図った。  <経費の内訳> ・ 需用費 1,062,828 円 ・ 役務費 739,047 円 ・ 委託料 68,106,720 円 ・ 使用料及び賃借料 378,558 円

【土木費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
道路橋りょう費	排水路整備費	排水路整備費 (上下水道管理課) (上下水道建設室)	16,981,000	15,695,958	一般財源 15,695,958	排水路等の維持補修を行い、排水管及び排水路等の機能回復に努めた。  <経費の内訳> ・需用費 54,200 円 ・使用料及び賃借料 16,188 円 ・工事請負費 14,999,730 円 ・原材料費 625,840 円
都市計画費	都市計画総務費	都市計画審議会経費 (まちづくり推進課)	977,000	453,600	一般財源 453,600	松原市都市計画審議会を3回開催し、都市計画案件について4件の諮問に対して審議の上、答申を受けた。これにより、都市計画決定を行うことで今後のまちづくりを進めることができる。  <経費の内訳> ・報酬 382,500 円 ・旅費 18,300 円 ・委託料 52,800 円
		雨水簡易貯留槽購入補助事業 (まちづくり推進課)	400,000	112,000	一般財源 112,000	雨水簡易貯留槽を購入する者に対し、費用の一部を補助することにより、設置の促進を図った。  <経費の内訳> ・負担金、補助及び交付金 112,000 円
		市民参画まちづくり支援事業 (まちづくり推進課)	240,000	60,000	一般財源 60,000	地域のまちづくりを考える市民のグループに対し、勉強会を開催するためのアドバイザーを派遣することで、市民による自発的なまちづくり活動への支援を行った。  <経費の内訳> ・報償費 60,000 円



【 土 木 費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
都 市 計 画 費	都市計画総務費	松原市ラブホテル認定審査事業 (まちづくり推進課)	128,000	33,680	一 般 財 源 33,680	ホテルの建築について、松原市ラブホテル建築規制条例に基づき、ラブホテル認定審査委員会を開催し、適正な建築物であることの認定を行った。  〈経費の内訳〉 ・報酬 15,000 円 ・旅費 1,080 円 ・委託料 17,600 円
		都市計画マスタープラン策定事業 (まちづくり推進課)	12,400,000	7,700,000	一 般 財 源 7,700,000	本市の都市計画に関する基本的な方針である都市計画マスタープランを新たに策定した。これにより、計画的なまちづくりを進めることができる。  〈経費の内訳〉 ・委託料 7,700,000 円
		バリアフリー推進事業 (まちづくり推進課)	406,000	88,840	一 般 財 源 88,840	バリアフリー基本構想策定等協議会を1回開催し、市内4駅周辺地区におけるバリアフリー化事業の進捗管理等を行った。  〈経費の内訳〉 ・報酬 52,500 円 ・旅費 1,140 円 ・委託料 35,200 円
	街路事業費	都市計画道路維持管理事業 (みち・みどり整備室)	2,913,000	539,279	一 般 財 源 539,279	都市計画道路事業用地の維持管理を行った。  〈経費の内訳〉 ・委託料 539,279 円

【土木費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
都市計画費	公園費	公園等施設管理費 (みち・みどり整備室)	134,950,000	116,303,725	使用料及び手数料 6,417,800 一般財源 109,885,925	都市公園、児童遊園、西除川遊歩道における適正な施設の維持管理及び街路樹の管理を行うことにより、安全で安心な施設の利用に寄与した。  <経費の内訳> ・需用費 30,211,861 円 ・役務費 418,814 円 ・委託料 79,225,951 円 ・工事請負費 2,376,000 円 ・原材料費 4,071,099 円
		緑化推進事業 (みち・みどり整備室)	5,507,000	5,199,313	財産収入 3,699 諸収入 45,600 一般財源 5,150,014	(一社)松原市緑花協会にて、園芸講習会等の事業を実施することにより、花とみどりあふれるまちづくりを進めた。  <経費の内訳> ・需用費 53,813 円 ・原材料費 93,500 円 ・負担金、補助及び交付金 5,052,000 円
		緑化基金費 (みち・みどり整備室)	2,217,000	2,216,714	寄附金 2,216,714	市民や各種団体の善意として寄せられた寄附金について、緑化事業に充てるため、松原市緑化基金を積み立てた。  <経費の内訳> ・積立金 2,216,714 円  令和元年度末松原市緑化基金現在高 54,793,560 円

【土木費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
下水道費	下水道整備費	下水道事業会計補助金 (財政課)	1,850,000,000	1,850,000,000	一般財源 1,850,000,000	雨水処理に要する経費や水質・水洗便所改造命令等に係る事務費等に加え、過去の汚水整備に係る資本費の一部に対して補助等を行い、下水道事業会計の財政健全化に努めた。  <経費の内訳> ・負担金、補助及び交付金 1,245,218,000 円 ・投資及び出資金 604,782,000 円
河川費	河川改良費	河川管理費 (上下水道管理課)	6,289,000	4,888,481	一般財源 4,888,481	河川や付帯する水門等の施設を管理することで、河川機能を保持し、集中豪雨等による被害の軽減に努めた。また、市内の主要河川3ヵ所に高機能監視カメラを設置し、市民に情報提供することで災害等の危機管理体制の強化を図った。  <経費の内訳> ・需用費 159,122 円 ・役務費 3,959 円 ・委託料 3,170,200 円 ・使用料及び賃借料 1,555,200 円
		河川整備 (上下水道管理課) (上下水道建設室)	3,018,000	2,943,595	一般財源 2,943,595	河川及び付帯施設の維持補修を行うことにより、機能の回復を図った。  <経費の内訳> ・需用費 8,995 円 ・工事請負費 2,934,600 円

【土木費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果												
住 宅 費	住 宅 管 理 費	市営住宅管理費 (建築住宅課)	30,436,000	28,096,926	使用料及び手数料 28,096,926	市営住宅の適正かつ合理的な維持・管理運営により、入居者が安心して住める住環境の確保を図った。  <経費の内訳> ・報償費 484,800 円 ・需用費 19,601,871 円 ・役務費 737,937 円 ・委託料 6,323,646 円 ・使用料及び賃借料 948,672 円												
		耐震診断補助事業 (まちづくり推進課)	3,457,000	1,485,000	国庫支出金 742,000 府支出金 371,000 一般財源 372,000	民間建築物の所有者が行う耐震診断の費用の一部を補助することにより、耐震診断を促進した。  <table border="1" data-bbox="1429 730 2132 831"> <thead> <tr> <th rowspan="2">申請内訳</th> <th colspan="2">R1年度</th> <th colspan="2">H30年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>戸数</th> <th>件数</th> <th>戸数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震診断</td> <td>25件</td> <td>33戸</td> <td>25件</td> <td>43戸</td> </tr> </tbody> </table> <経費の内訳> ・負担金、補助及び交付金 1,485,000 円	申請内訳	R1年度		H30年度		件数	戸数	件数	戸数	耐震診断	25件	33戸
申請内訳	R1年度		H30年度															
	件数	戸数	件数	戸数														
耐震診断	25件	33戸	25件	43戸														

【 土 木 費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額	決算額	財源内訳	施策の成果																													
住 宅 費	住 宅 管 理 費	耐震改修補助事業 (まちづくり推進課)	32,100,000	27,038,000	国 庫 支 出 金 13,519,000 府 支 出 金 767,000 一 般 財 源 12,752,000	<p>民間木造住宅の所有者が行う耐震改修設計、改修工事、除却工事及びブロック塀等撤去・新設工事の費用の一部を補助することにより、地震等の災害発生時における被害拡大の防止を目的とした耐震化を促進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">申 請 内 訳</th> <th colspan="2">R1年度</th> <th colspan="2">H30年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>戸数</th> <th>件数</th> <th>戸数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震改修設計</td> <td>1 件</td> <td>1 戸</td> <td>3 件</td> <td>3 戸</td> </tr> <tr> <td>耐震改修工事</td> <td>2 件</td> <td>2 戸</td> <td>2 件</td> <td>2 戸</td> </tr> <tr> <td>耐震除却</td> <td>28 件</td> <td>120 戸</td> <td>19 件</td> <td>53 戸</td> </tr> <tr> <td>ブロック塀撤去</td> <td>16 件</td> <td>—</td> <td>7 件</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・負担金、補助及び交付金 27,038,000 円</p>	申 請 内 訳	R1年度		H30年度		件数	戸数	件数	戸数	耐震改修設計	1 件	1 戸	3 件	3 戸	耐震改修工事	2 件	2 戸	2 件	2 戸	耐震除却	28 件	120 戸	19 件	53 戸	ブロック塀撤去	16 件	—	7 件	—
		申 請 内 訳	R1年度		H30年度																														
件数	戸数		件数	戸数																															
耐震改修設計	1 件	1 戸	3 件	3 戸																															
耐震改修工事	2 件	2 戸	2 件	2 戸																															
耐震除却	28 件	120 戸	19 件	53 戸																															
ブロック塀撤去	16 件	—	7 件	—																															
		空き家対策事業 (まちづくり推進課)	28,289,000	7,485,588	国 庫 支 出 金 3,517,000 一 般 財 源 3,968,588	<p>空家所有者に対して、空家の適正管理と自主的な改善を促進するとともに、危険空家除却補助金を創設し、管理不十分な危険空家の改善を促進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">申 請 内 訳</th> <th colspan="2">R1年度</th> <th colspan="2">H30年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>戸数</th> <th>件数</th> <th>戸数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険空家除却</td> <td>7 件</td> <td>7 戸</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・報酬 180,000 円 ・旅費 12,640 円 ・需用費 49,710 円 ・役務費 5,518 円 ・委託料 78,720 円 ・負担金、補助及び交付金 7,159,000 円</p>	申 請 内 訳	R1年度		H30年度		件数	戸数	件数	戸数	危険空家除却	7 件	7 戸	—	—															
申 請 内 訳	R1年度		H30年度																																
	件数	戸数	件数	戸数																															
危険空家除却	7 件	7 戸	—	—																															

【 消 防 費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
消 防 費	常 備 消 防 費	常備消防活動事業 (消防本部総務課)	70,237,000	62,838,349	使用料及び手数料 820,200 府 支 出 金 1,695,359 諸 収 入 3,516,615 一 般 財 源 56,806,175	職員の研修派遣や消防車両・資機材の点検、庁舎・車両の修繕等の常備消防活動の運営を行うことにより、消防力の強化に努めた。  <経費の内訳> ・報償費 327,564 円 ・旅費 1,178,630 円 ・交際費 2,000 円 ・需用費 32,120,328 円 ・役務費 7,760,651 円 ・委託料 7,188,468 円 ・使用料及び賃借料 5,407,603 円 ・原材料費 69,977 円 ・備品購入費 1,846,800 円 ・負担金、補助及び交付金 6,473,528 円 ・公課費 462,800 円
		消防職員被服貸与事業 (消防本部総務課)	11,543,000	11,487,253	府 支 出 金 2,000,000 一 般 財 源 9,487,253	火災・救急・救助等の消防活動に必要な被服を貸与した。  <経費の内訳> ・需用費 11,445,453 円 ・役務費 41,800 円
		消防賞じゅつ金事業 (消防本部総務課)	490,000	234,920	一 般 財 源 234,920	大阪市町村消防財団負担金を支出し、消防職員の災害現場等での被災に備えた。  <経費の内訳> ・負担金、補助及び交付金 234,920 円

【 消 防 費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
消 防 費	常 備 消 防 費	大阪航空消防運営費分担金 (消防本部総務課)	3,355,000	3,203,000	府 支 出 金 1,601,000 一 般 財 源 1,602,000	大阪府下で共同運営している大阪航空消防(ヘリコプター)の運営費として分担金を支出し、迅速かつ効果的な消防活動を確保した。  〈経費の内訳〉 ・負担金、補助及び交付金 3,203,000 円
		消火栓施設整備事業 (消防本部警防課)	6,000,000	6,000,000	一 般 財 源 6,000,000	消防活動に必要不可欠である消防水利を維持管理するため、消火栓の更新・修繕を行った。  〈経費の内訳〉 ・負担金、補助及び交付金 6,000,000 円
		消防資機材整備事業 (消防本部警防課)	2,600,000	2,565,000	府 支 出 金 1,276,000 一 般 財 源 1,289,000	迅速かつ的確な消防活動を実施するために必要な消防資機材を整備した。  〈経費の内訳〉 ・備品購入費 2,565,000 円
	非 常 備 消 防 費	消防団員報酬補償等関連事業 (消防本部総務課)	21,610,000	17,505,641	諸 収 入 4,842,000 一 般 財 源 12,663,641	消防団員に対する報酬及び退職報償金の支給を行った。また、公務災害等の補償に要する負担金を支払った。  〈経費の内訳〉 ・報酬 7,764,680 円 ・災害補償費 2,210,000 円 ・報償費 2,632,000 円 ・負担金、補助及び交付金 4,898,961 円

【 消 防 費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
消 防 費	非常備消防費	非常備消防活動事業 (消防本部総務課)	12,946,000	9,966,390	一 般 財 源 9,966,390	消防団員に対する費用弁償を行った。また、消防用ホースの整備等を行い、消防団活動を円滑に実施した。  <経費の内訳> ・旅費 8,168,920 円 ・需用費 925,478 円 ・役務費 14,000 円 ・使用料及び賃借料 775,152 円 ・負担金、補助及び交付金 82,840 円
		非常備車両等資機材管理 事業 (消防本部総務課)	3,061,000	2,851,313	一 般 財 源 2,851,313	消防団に配備する各車両・資機材を適切に維持管理した。  <経費の内訳> ・需用費 452,201 円 ・役務費 2,088,112 円 ・公課費 311,000 円
		非常備消防庁舎管理事業 (消防本部総務課)	4,342,000	3,777,913	一 般 財 源 3,777,913	非常備消防用施設及びコミュニティ消防センターの維持管理を行った。  <経費の内訳> ・需用費 2,133,939 円 ・役務費 58,164 円 ・委託料 654,110 円 ・工事請負費 271,700 円 ・備品購入費 660,000 円
		消防団員被服貸与事業 (消防本部総務課)	3,113,000	2,932,130	一 般 財 源 2,932,130	消防団員の安全な業務遂行のため、新基準活動服の貸与及び装備品の整備を行った。  <経費の内訳> ・需用費 2,932,130 円



【 消 防 費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
消 防 費	非常備消防費	消防団員健康管理委員会 事業 (消防本部総務課)	743,000	411,370	一 般 財 源 411,370	安全な消防団活動ができるように、全団員を対象とした健康診断を実施した。  <経費の内訳> ・ 役務費 26,040 円 ・ 委託料 385,330 円
	水 防 費	消防本部・消防団水防活動事業 (消防本部警防課)	670,000	633,650	一 般 財 源 633,650	風水害に備え、水防用資材を更新・整備した。  <経費の内訳> ・ 需用費 498,650 円 ・ 負担金、補助及び交付金 135,000 円
	災 害 対 策 費	災害対策事業 (危機管理課)	31,136,000	10,311,635	使用料及び手数料 3,500 諸 収 入 282,880 一 般 財 源 10,025,255	南海トラフ地震等の自然災害に備え、防災訓練等を実施するとともに、自主防災組織への活動支援、災害時の医療備蓄物資の確保等により、防災体制の充実を図った。また、防災士の資格取得費用等に係る助成を行うことで、地域防災を担う新たな自主防災組織（2団体）及び松原防災士会の結成に繋がった。  <経費の内訳> ・ 旅費 37,590 円 ・ 需用費 5,043,837 円 ・ 役務費 213,024 円 ・ 委託料 1,000,080 円 ・ 使用料及び賃借料 116,338 円 ・ 負担金、補助及び交付金 3,349,900 円 ・ 補償、補填及び賠償金 550,866 円  なお、下記事業については年度内での事業完了が困難となり、翌年度への繰越事業とした。  総合防災ガイドマップ作成等業務 14,350,000 円

【 消 防 費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
消 防 費	災 害 対 策 費	防災設備整備事業 (危機管理課)	14,086,000	13,866,816	諸 収 入 220,504 一 般 財 源 13,646,312	<p>防災行政無線の維持管理、大阪府と府内市町村が共同して取組む防災ポータルサイト・防災メール配信等の運営管理を行うとともに、防災拠点の資機材等について、避難所運営に必要なアルミマットや段ボールベッドの計画的な整備を行った。また、火災等情報提供システム、被災者支援システム、衛星携帯電話の維持管理を行うとともに、新たに防災アプリの運用を開始し、防災体制の充実を図った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 4,059,085 円</li> <li>・ 役務費 278,519 円</li> <li>・ 委託料 3,351,800 円</li> <li>・ 使用料及び賃借料 5,320,512 円</li> <li>・ 備品購入費 328,240 円</li> <li>・ 負担金、補助及び交付金 528,660 円</li> </ul>
		自動体外式除細動器(AED)配備ネットワーク事業 (危機管理課)	5,536,000	3,949,788	一 般 財 源 3,949,788	<p>市内の公共施設(62台)及びコンビニエンスストア(40台)に設置した自動体外式除細動器(AED)を維持管理し、市民の救命率の向上に繋がる体制整備に努めた。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用料及び賃借料 3,949,788 円</li> </ul>
		防災備蓄センター事業 (危機管理課)	1,270,000	1,042,964	使用料及び手数料 500 一 般 財 源 1,042,464	<p>災害発生時に備え、災害救助用備蓄物資の倉庫(2カ所)の維持管理を行った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 281,487 円</li> <li>・ 役務費 31,907 円</li> <li>・ 委託料 729,570 円</li> </ul>

【 消 防 費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
消 防 費	消 防 施 設 費	消防緊急通信指令システム運用事業 (消防署)	26,458,000	25,628,804	一 般 財 源 25,628,804	<p>消防緊急通信指令システムを適切に運用し、119番通報の受信から緊急出場、災害対応に関して迅速で的確な指令管制業務を24時間365日事故なく確実に実施した。また、携帯電話の画面操作で通報可能なNet119を導入し、安心・安全な市民サービスの向上を図った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 2,921,493 円</li> <li>・ 役務費 7,177,478 円</li> <li>・ 委託料 15,325,333 円</li> <li>・ 使用料及び賃借料 148,500 円</li> <li>・ 負担金、補助及び交付金 56,000 円</li> </ul>

【 教育費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額	決算額	財源内訳	施策の成果										
教育総務費	教育委員会費	教育委員会管理費 (教育政策課)	円 5,804,000	円 5,544,701	一般財源 5,544,701	<p>教育委員会会議での審議のほか、教育に関わる各種会議・行事などに参加し、委員会活動の充実に努めた。また、外部評価委員による教育に関する事務の点検・評価を行い、教育行政の向上を図った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 5,340,000 円</li> <li>・報償費 30,000 円</li> <li>・旅費 16,100 円</li> <li>・交際費 49,336 円</li> <li>・需用費 39,265 円</li> <li>・負担金、補助及び交付金 70,000 円</li> </ul>										
	事務局費	小学校・中学校卒業記念事業 (教育総務課)	1,979,000	1,666,619	一般財源 1,666,619	<p>市立小・中学校を卒業する児童及び生徒に記念品を贈り、前途を祝うとともに、さらなる学習意欲の向上に努めた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">対象人数</th> </tr> <tr> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小 学 校</td> <td>947人</td> <td>979人</td> </tr> <tr> <td>中 学 校</td> <td>990人</td> <td>1,009人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 1,666,619 円</li> </ul>	区 分	対象人数		R1年度	H30年度	小 学 校	947人	979人	中 学 校	990人
区 分	対象人数															
	R1年度	H30年度														
小 学 校	947人	979人														
中 学 校	990人	1,009人														

【 教育費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果						
教育総務費	事務局費	文化の日表彰事業 (教育政策課)	92,000	42,720	一般財源 42,720	<p>文化の日に当り、松原市の教育の振興に関し、功績が顕著なもの及び児童・生徒に対して表彰を行うことで、優れた功績を周知するとともに、被表彰者の今後の活動意欲の向上を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被表彰者数</td> <td>18人</td> <td>32人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 41,040 円</li> <li>・役務費 1,680 円</li> </ul>	区 分	R1年度	H30年度	被表彰者数	18人	32人
		区 分	R1年度	H30年度								
		被表彰者数	18人	32人								
小中学校通学区域審議会事業 (教職員課)	341,000	91,512	一般財源 91,512	<p>教育委員会の諮問に応じて児童、生徒数、学級定数等の把握や市内開発の動向を把握することにより、今後の校区等の在り方について調査・検討する審議会を1回開催した。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 90,000 円</li> <li>・役務費 1,512 円</li> </ul>								
市立小学校セフティスクールサポート事業 (教育総務課)	24,307,000	23,368,590	一般財源 23,368,590	<p>市立小学校に管理員を配置し、校門の開閉及び入校者の受付対応を行うことにより、不審者が学校に侵入することを未然に防ぐことで、安心・安全を確保しており、引き続き児童及び教職員の安心・安全を守るため事業を継続していく。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 23,368,590 円</li> </ul>								

【 教育費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
教育総務費	事務局費	これからの学校教育基本構想検討事業 (教職員課)	1,319,000	1,125,457	一般財源 1,125,457	<p>小中一貫教育やコミュニティ・スクール等これからの学校教育基本構想について検討する諮問機関として、検討委員会を設置し、6回開催した。令和元年度に実施した市民アンケートや視察を踏まえて審議し、これからの学校教育の在り方と適正規模についての基本的な考え方について答申を行った。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 375,000 円</li> <li>・旅費 16,960 円</li> <li>・需用費 9,297 円</li> <li>・役務費 29,000 円</li> <li>・委託料 695,200 円</li> </ul>
		教育振興基本計画策定事業 (教育政策課)	1,169,000	380,683	一般財源 380,683	<p>教育振興基本計画(前期計画)の検証結果や教育大綱を踏まえ、教育の振興・発展を総合的かつ計画的に実現するための後期計画の策定に向け、令和元年度は教育振興基本計画策定委員会を2回開催した。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 82,500 円</li> <li>・旅費 4,180 円</li> <li>・需用費 53,551 円</li> <li>・役務費 17,000 円</li> <li>・委託料 223,452 円</li> </ul>
		奨学基金費 (教職員課)	7,000	6,187	財産収入 6,187	<p>次世代の奨学金貸与に充てるため、奨学基金運用により生じた利子を同基金に積み立てた。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積立金 6,187 円</li> </ul> <p>令和元年度末松原市奨学基金現在高 72,757,535 円</p>

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳	施策の成果
教育総務費	教育推進費	児童・生徒理解活動(心の教育)推進事業 (教育研修センター)	33,837,000	31,727,078	国庫支出金 647,000 府支出金 4,803,000 一般財源 26,277,078	<p>スクールカウンセラーの配置による教育相談事業及び市立小・中学校における体験活動事業の推進により児童・生徒の心の教育を充実させた。また、教育支援センター事業の推進により不登校児童・生徒の学校復帰への支援を図った。令和元年度より、部活動指導員の雇用を始め、市立中学校のクラブ活動支援を行ったところ、部活動指導員配置クラブの顧問教員の時間外勤務が全教職員と比較して月あたり約1時間減少した。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 7,889,864 円</li> <li>・賃金 1,106,920 円</li> <li>・報償費 8,158,000 円</li> <li>・旅費 12,000 円</li> <li>・需用費 234,139 円</li> <li>・役務費 141,371 円</li> <li>・委託料 14,054,784 円</li> <li>・使用料及び賃借料 130,000 円</li> </ul>
		総合的教育力推進事業 (教育推進課)	4,827,000	4,335,000	一般財源 4,335,000	<p>市立小・中学校に学校図書館支援ボランティアを配置することにより、各校の図書室の整備を進めるとともに、読書活動や図書教育の充実を図った。また、学校教育における多様な地域人材の活用を通じて、学校評議員制度の充実、学校と地域及び保護者の協働・連携関係を深める等、開かれた学校づくりを推進した。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 4,335,000 円</li> </ul>

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳	施策の成果
教育総務費	教育推進費	国際化教育推進事業 (教育推進課)	37,579,000	34,993,279	一般財源 34,993,279	<p>外国語活動の充実に向け、指導協力員(小学校)とALT(小中学校)を派遣し英語教育を推進するとともに市内全中学校2年生を対象にスコア型検定試験(GTEC)実施し、4技能の力を把握することで課題に正対した授業展開と持続性を持った学習につながった。また、日本語指導を必要とする外国人児童・生徒等に指導協力員を派遣し支援を充実させた。さらに、台湾台北市の中学生との交流等を通じて親睦を深めることができた。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 18,289,602 円</li> <li>・賃金 8,259,120 円</li> <li>・報償費 30,000 円</li> <li>・旅費 431,660 円</li> <li>・需用費 317,890 円</li> <li>・委託料 7,150,237 円</li> <li>・使用料及び賃借料 514,770 円</li> </ul>
		特色・個性化教育推進事業 (教育推進課)	7,062,000	6,883,355	一般財源 6,883,355	<p>園児・児童・生徒の生きる力を育み地域に開かれた魅力と特色ある学校園づくりを推進するとともに、教職員の指導力と資質向上のための研修を実施し、指導資料の充実に努めた。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 1,410,000 円</li> <li>・需用費 4,426,095 円</li> <li>・役務費 7,540 円</li> <li>・使用料及び賃借料 105,300 円</li> <li>・負担金、補助及び交付金 934,420 円</li> </ul>



【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果				
教育総務費	教育推進費	情報教育推進事業 (教育研修センター)	1,258,000	1,162,982	一般財源 1,162,982	<p>情報化社会に対応した教職員のスキルや指導力向上のため研修を行うとともに、タブレット型パソコン及び電子黒板等のICT機器の活用事例をまとめた指導資料を配布した。また、プログラミング教育の必修化に伴い、専門的な知識を有する人材を市内小中学校に派遣し、研修を実施した。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 1,020,000 円</li> <li>・需用費 142,982 円</li> </ul>				
		人権教育推進事業 (教育推進課)	685,000	507,346	一般財源 507,346	<p>人権教育に関する研修・研究等の充実により、教職員の人権意識の向上を図った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 335,000 円</li> <li>・需用費 110,446 円</li> <li>・使用料及び賃借料 61,900 円</li> </ul>				
		就学支援事業 (教職員課)	476,000	448,420	一般財源 448,420	<p>児童・生徒一人ひとりの適正な就学支援を図るため、就学支援委員会を開催し、医師や臨床心理士による専門的な意見を聞きながら就学相談を行い、保護者の納得のいく就学先を提案することができた。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相 談 件 数</td> <td>64件</td> <td>52件</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 10,000 円</li> <li>・需用費 3,300 円</li> <li>・役務費 7,920 円</li> <li>・委託料 427,200 円</li> </ul>	区 分	R1年度	H30年度	相 談 件 数
区 分	R1年度	H30年度								
相 談 件 数	64件	52件								

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果						
教育総務費	教育推進費	支援学級合同校外学習事業 (教職員課)	598,000	592,980	一般財源 592,980	<p>市立小・中学校の支援学級に在籍する児童・生徒の相互交流を図るため、松原市教育研究会に委託し、合同で校外学習や発表会を実施するなどの活動を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>520人</td> <td>427人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・委託料 592,980 円</p>	区 分	R1年度	H30年度	延べ参加者数	520人	427人
		区 分	R1年度	H30年度								
		延べ参加者数	520人	427人								
教育用ネットワーク事業 (教育総務課)	105,955,000	105,798,582	一般財源 105,798,582	<p>インターネットや市立小・中学校を結ぶ教育用ネットワークに係る教育用サーバ及び各校内LAN機器等の整備、管理等を行い、授業における機器のスムーズな接続を確保し、教材を共有することで、円滑な授業づくりを行うとともに、高速LANにより動画を活用した多様な授業が可能となった。また、教員に1人1台のパソコンを配備し校務支援システムを活用することで、業務の効率化と情報の共有化を図り、児童・生徒との関わりの時間を増やすことができた。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・役務費 10,142,118 円 ・使用料及び賃借料 95,656,464 円</p>								
児童・生徒ハートサポート推進事業 (教育研修センター)	1,630,000	1,607,500	一般財源 1,607,500	<p>いじめやいじめにかかわる事象の早期発見・早期対応及び未然防止等のために、市立小・中学校にスクールサポーター(教育活動支援員)を配置し、教育活動の円滑な遂行を支援した。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt; ・報酬 67,500 円 ・委託料 1,540,000 円</p>								

【 教育費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
教育総務費	教育推進費	児童自己防衛力育成事業 (地域教育課)	2,388,000	1,780,980	一般財源 1,780,980	<p>児童の安全確保に向けて小学1年生に防犯ブザーを配布するとともに、青少年の安全確保を目的とした青少年対策会議事業に対して補助を行った。また、災害時等安否確認メールシステムを導入し、災害時等の迅速な安全確認に努めた。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 805,780 円</li> <li>・ 使用料及び賃借料 835,200 円</li> <li>・ 負担金、補助及び交付金 140,000 円</li> </ul>
		支援教育推進事業 (教育推進課)	2,798,000	1,733,700	一般財源 1,733,700	<p>障害のある園児・児童・生徒の社会参加と自立をめざす教育及び、適切な教育的支援に向け、研究会等を行うことで教員の専門性の向上を図った。また、肢体不自由学級等在籍の児童・生徒の巡回相談として医師、訓練士の派遣等を行い、支援教育の充実を図った。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報償費 1,561,800 円</li> <li>・ 使用料及び賃借料 132,000 円</li> <li>・ 負担金、補助及び交付金 39,900 円</li> </ul>
		放課後学習等サポート事業 (教育研修センター)	12,492,000	12,107,374	一般財源 12,107,374	<p>市立小・中学校及び、公民館等を活用して開校するげんき塾に学習支援アドバイザーを配置し、児童・生徒に向けて放課後等の学習支援を行うことで、自学自習力の向上と家庭での学習習慣の定着を図った。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報償費 12,052,500 円</li> <li>・ 需用費 54,874 円</li> </ul>

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳	施策の成果
教育総務費	教育推進費	学校ICT機器等整備事業 (教育総務課)	138,818,000	138,311,155	一般財源 138,311,155	市立小・中学校においてグループ学習に活用するタブレットパソコン、パソコン教室用パソコンを配備し、また、校内無線LANの整備を行うことで、普通教室でもICT機器を活用できる環境を整え、機器を活用した児童・生徒の主体的な学びを促した。  <経費の内訳> ・需用費 8,465,387 円 ・委託料 5,893,956 円 ・使用料及び賃借料 123,951,812 円
		セーフスクール推進事業 (教育推進課)	7,897,000	7,842,333	一般財源 7,842,333	松原第三中学校区に続き、松原第四中学校区ならびに松原第七中学校区において、学校・保護者・地域・行政と連携し、安心安全な学校づくりを協働で取組んだことが認められ、国際認証を取得することができた。  <経費の内訳> ・報償費 150,000 円 ・旅費 49,160 円 ・需用費 2,324,616 円 ・委託料 5,148,902 円 ・負担金、補助及び交付金 169,655 円
		教職員研修事業 (教育研修センター)	5,153,000	3,251,068	一般財源 3,251,068	教職員の指導力と資質向上のための研修を実施し、指導資料の充実を図った。令和元年度は、まつばらダンスプロジェクト委託事業を通し、教職員へのダンス研修を行った。  <経費の内訳> ・報償費 1,459,110 円 ・需用費 80,905 円 ・委託料 1,624,193 円 ・使用料及び賃借料 86,860 円

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
小 学 校 費	学 校 管 理 費	小学校教材・教具購入事業 (教育総務課)	37,962,000	35,249,274	一 般 財 源 35,249,274	市立小学校において、児童の健全な教養を育成するために必要な教材・教具、学校図書を購入し、教育環境の充実を図ることにより、児童の学力の向上に努めた。  <経費の内訳> ・ 需用費 25,899,701 円 ・ 備品購入費 9,349,573 円
		小学校運営事業 (教育総務課)	21,786,000	21,533,087	一 般 財 源 21,533,087	市立小学校の事務用品や印刷物等、学校運営を円滑に進めるために必要な物品等の効率的な購入を行い、教育環境の充実を図った。カラー印刷機を活用することで、児童の学習意欲の向上を図るとともに、学校から保護者への分かりやすい情報提供に努めた。  対象児童数 5,369人  <経費の内訳> ・ 需用費 10,377,466 円 ・ 使用料及び賃借料 10,453,721 円 ・ 負担金、補助及び交付金 701,900 円
		小学校管理事業 (教育総務課)	118,598,000	109,465,196	諸 収 入 217,392 一 般 財 源 109,247,804	市立小学校のごみ処理等の衛生面や機械警備等の安全面の施設環境を整えることにより、安心して快適な学校生活がおくれるよう教育環境の充実を図った。  <経費の内訳> ・ 需用費 93,868,995 円 ・ 役務費 6,070,875 円 ・ 委託料 9,375,497 円 ・ 原材料費 149,829 円

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳	施策の成果
小学校費	学校管理費	小学校支援学級運営事業 (教育総務課)	2,267,000	2,124,081	一般財源 2,124,081	対象児童や保護者のニーズを踏まえ、児童の障害の状態に応じた教材等を購入したことにより、支援が必要な児童の学校生活の充実を図り、地域の学校で学習できるように努めた。  〈経費の内訳〉 ・賃金 528,810 円 ・需用費 1,574,751 円 ・委託料 20,520 円
		小学校施設維持管理整備事業 (教育総務課)	59,988,000	55,259,363	国庫支出金 231,000 一般財源 55,028,363	市立小学校の校舎内外の維持管理及び修繕に努め、教育施設を保全した。  〈経費の内訳〉 ・需用費 39,569,355 円 ・役務費 2,914,784 円 ・委託料 9,838,940 円 ・使用料及び賃借料 2,200,800 円 ・原材料費 735,484 円
		支援教育運営事業(小学校) (教職員課)	36,871,000	32,558,241	一般財源 32,558,241	市立小学校に在籍するLD・ADHD等教育上支援を必要とする児童に対し、教育支援員15人、介助員16人を配置し、子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援教育の充実を図った。  〈経費の内訳〉 ・賃金 32,532,164 円 ・旅費 26,077 円

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果						
小 学 校 費	教育 振 興 費	小学校理科教育等設備整備事業 (教育総務課)	660,000	622,788	国 庫 支 出 金 311,000 一 般 財 源 311,788	市立小学校の理科及び算数の教材について、児童の学習の向上がより一層図れるよう効果的な理科教育等設備に関する備品を購入し、設備の充実に努めた。  〈経費の内訳〉 ・ 備品購入費 622,788 円						
		要保護及び準要保護児童生徒援助事業(小学校) (教職員課)	63,646,000	56,527,587	国 庫 支 出 金 230,000 府 支 出 金 63,970 一 般 財 源 56,233,617	経済的理由で就学困難と認められる要保護及び準要保護家庭の児童の保護者に対して、学校で必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図った。また、早期支給することで保護者の負担軽減を図った。 <table border="1" data-bbox="1431 699 2132 762"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護及び準要保護認定者数</td> <td>1,162人</td> <td>1,219人</td> </tr> </tbody> </table> 〈経費の内訳〉 ・ 役務費 89,144 円 ・ 扶助費 56,438,443 円	区 分	R1年度	H30年度	要保護及び準要保護認定者数	1,162人	1,219人
		区 分	R1年度	H30年度								
要保護及び準要保護認定者数	1,162人	1,219人										
支援教育就学奨励事業 (小学校) (教職員課)	8,266,000	6,410,036	国 庫 支 出 金 3,204,000 一 般 財 源 3,206,036	支援学級等に在籍する児童の保護者に対し、学用品費等の援助を行い、経済的負担を軽減することにより支援教育の普及・充実に努めた。  〈経費の内訳〉 ・ 扶助費 6,410,036 円								

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
中 学 校 費	学 校 管 理 費	中学校教材・教具購入事業 (教育総務課)	23,876,000	22,756,231	一 般 財 源 22,756,231	市立中学校において、生徒の健全な教養を育成するために必要な教材・教具、学校図書を購入し、教育環境の充実を図ることにより、生徒の学力の向上に努めた。  <経費の内訳> ・ 需用費 17,298,656 円 ・ 備品購入費 5,457,575 円
		中学校運営事業 (教育総務課)	11,680,000	11,464,448	一 般 財 源 11,464,448	市立中学校の事務用品や印刷物等、学校運営を円滑に進めるために必要な物品等の効率的な購入を行い、教育環境の充実を図った。カラー印刷機を活用することで、生徒の学習意欲の向上を図るとともに、学校から保護者への分かりやすい情報提供に努めた。  対象生徒数 2,759人  <経費の内訳> ・ 需用費 6,073,493 円 ・ 使用料及び賃借料 4,885,355 円 ・ 負担金、補助及び交付金 505,600 円
		中学校管理事業 (教育総務課)	82,393,000	72,321,073	諸 収 入 2,265,481 一 般 財 源 70,055,592	市立中学校のごみ処理等の衛生面や機械警備等の安全面の施設環境を整えることにより、安心して快適な学校生活がおくれるよう教育環境の充実を図った。  <経費の内訳> ・ 需用費 47,845,178 円 ・ 役務費 3,281,891 円 ・ 委託料 20,431,457 円 ・ 原材料費 65,947 円 ・ 補償、補填及び賠償金 696,600 円



【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
中学校費	学校管理費	中学校支援学級運営事業 (教育総務課)	1,054,000	926,000	一般財源 926,000	対象生徒や保護者のニーズを踏まえ、生徒の障害の状態に応じた教材等を購入したことにより、支援が必要な生徒の学校生活の充実を図り、地域の学校で学習できるように努めた。  〈経費の内訳〉 ・需用費 864,440 円 ・委託料 61,560 円
		中学校施設維持管理整備事業 (教育総務課)	25,328,000	24,085,767	一般財源 24,085,767	市立中学校の校舎内外の維持管理及び修繕に努め、教育施設を保全した。  〈経費の内訳〉 ・需用費 13,540,752 円 ・役務費 2,172,377 円 ・委託料 5,754,112 円 ・使用料及び賃借料 2,067,574 円 ・原材料費 550,952 円
		支援教育運営事業(中学校) (教職員課)	13,295,000	11,939,068	一般財源 11,939,068	市立中学校に在籍するLD・ADHD等教育上支援を必要とする生徒に対し、教育支援員7人、介助員5人を配置し、子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援教育の充実を図った。  〈経費の内訳〉 ・賃金 11,915,713 円 ・旅費 23,355 円

【 教育費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果					
中 学 校 費	学 校 管 理 費	医療的ケアを要する児童生徒への看護師配置事業 (中学校) (教職員課)	6,149,000	5,385,363	国庫支出金 1,757,000 府支出金 446,816 一般財源 3,181,547	医療的ケアを要する生徒に対し、より安全な学校生活や教育活動を保障するため看護師3人を配置し、就学の機会の拡充を図った。  〈経費の内訳〉 ・報酬 4,069,800 円 ・賃金 1,275,850 円 ・旅費 39,713 円					
	教 育 振 興 費	中学校理科教育等設備整備事業 (教育総務課)	440,000	375,043	国庫支出金 187,000 一般財源 188,043	市立中学校の理科及び数学の教材について、生徒の学習の向上がより一層図れるよう効果的な理科教育等設備に関する備品を購入し、設備の充実に努めた。  〈経費の内訳〉 ・備品購入費 375,043 円					
		要保護及び準要保護児童生徒援助事業 (中学校) (教職員課)	58,969,000	47,664,303	国庫支出金 682,000 一般財源 46,982,303	経済的理由で就学困難と認められる要保護及び準要保護家庭の生徒の保護者に対して、学校で必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図った。また、早期支給することで保護者の負担軽減を図った。  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護及び準要保護認定者数</td> <td>687人</td> <td>772人</td> </tr> </tbody> </table> 〈経費の内訳〉 ・役務費 44,660 円 ・扶助費 47,619,643 円	区 分	R1年度	H30年度	要保護及び準要保護認定者数	687人
区 分	R1年度	H30年度									
要保護及び準要保護認定者数	687人	772人									

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
中学校費	教育振興費	支援教育就学奨励事業 (中学校) (教職員課)	5,247,000	3,653,638	国庫支出金 1,827,000 一般財源 1,826,638	支援学級等に在籍する生徒の保護者に対し、学用品費等の援助を行い、経済的負担を軽減することにより支援教育の普及・充実を図った。  〈経費の内訳〉 ・扶助費 3,653,638 円
幼稚園費	幼稚園総務費	幼稚園運営管理事業 (子ども未来室)	299,433,000	279,066,797	使用料及び手数料 23,224,654 国庫支出金 22,728,000 府支出金 671,000 諸収入 776,480 一般財源 231,666,663	園児・保護者のニーズに応えるために必要な施設の充実を図り、市内における幼稚園教育の質を一層向上させた。また、令和元年10月より幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、保護者の経済的な負担の軽減を図った。  対象園児数 291 人  〈経費の内訳〉 ・給料 117,413,900 円 ・職員手当等 83,574,008 円 ・共済費 37,782,201 円 ・賃金 4,756,205 円 ・報償費 146,211 円 ・旅費 204,898 円 ・需用費 8,882,432 円 ・役務費 1,406,696 円 ・委託料 4,500,583 円 ・使用料及び賃借料 18,825,558 円 ・原材料費 692,449 円 ・備品購入費 796,556 円 ・負担金、補助及び交付金 85,100 円

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額	決算額	財源内訳	施策の成果
幼稚園費	幼稚園総務費	幼稚園就園奨励事業 (子ども未来室)	32,450,000 円	28,343,733 円	国庫支出金 9,440,000 一般財源 18,903,733	<p>私立幼稚園(子ども・子育て支援法に基づき、新制度に移行した幼稚園を除く)に通園する園児をもつ保護者が負担する保育料及び入園料に対し、保護者の所得に応じて補助を行い、幼稚園教育の普及と就園の奨励を図った。本事業は、幼児教育・保育の無償化により令和元年9月をもって終了し、10月より子育てのための教育施設等利用給付事業を実施した。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役務費 22,000 円</li> <li>・負担金、補助及び交付金 28,321,733 円</li> </ul>
		幼稚園預かり保育事業 (子ども未来室)	6,151,000	5,581,496	使用料及び手数料 106,496 国庫支出金 2,753,000 府支出金 2,722,000	<p>市立幼稚園の教育時間終了後に、希望する保護者の園児を対象に預かり保育を全園にて実施することにより、子育て及び就労支援を図った。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賃金 5,475,485 円</li> <li>・需用費 106,011 円</li> </ul>
		幼稚園支援教育運営事業 (子ども未来室)	6,272,000	5,395,254	一般財源 5,395,254	<p>市立幼稚園に通う学習障害等の教育上支援を必要とする園児に対し、学習等の支援を行う教育支援員を配置して、幼稚園における支援教育の充実を図った。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賃金 5,379,925 円</li> <li>・旅費 15,329 円</li> </ul>

【 教育 費 】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果									
幼稚園費	幼稚園総務費	認定こども園等運営管理 事業 (子ども未来室)	157,264,000	143,258,117	国庫支出金 59,706,783 府支出金 48,617,293 一般財源 34,934,041	<p>子ども・子育て支援法に基づき、新制度に移行した施設を利用する子どもに係る教育・保育の提供に対して、給付を行うことにより、質の高い子育て支援を行った。また、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化に伴う給付を行い、経済的な負担の軽減を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ児童数</td> <td>3,095人</td> <td>3,104人</td> </tr> <tr> <td>児童一人当たり</td> <td>46,287円</td> <td>36,119円</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役務費 5,880 円</li> <li>・ 負担金、補助及び交付金 7,069,250 円</li> <li>・ 扶助費 135,012,987 円</li> <li>・ 償還金、利子及び割引料 1,170,000 円</li> </ul>	区 分	R1年度	H30年度	延べ児童数	3,095人	3,104人	児童一人当たり	46,287円	36,119円
		区 分	R1年度	H30年度											
延べ児童数	3,095人	3,104人													
児童一人当たり	46,287円	36,119円													
子育てのための教育施設 等利用給付事業 (子ども未来室)	134,246,000	86,658,344	国庫支出金 59,222,800 府支出金 24,574,900 一般財源 2,860,644	<p>令和元年9月をもって終了した幼稚園就園奨励事業にかわり、令和元年10月から、幼児教育・保育の無償化に伴い、3歳から5歳までの私立幼稚園に通う子どもの保育料の給付を行い、経済的な負担の軽減を図った。また、年収360万円未満相当世帯及び第3子以降の子どもの副食費の給付を実施した。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 負担金、補助及び交付金 1,462,344 円</li> <li>・ 扶助費 85,196,000 円</li> </ul>											

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果												
社会教育費	社会教育総務費	社会教育振興事業 (地域教育課)	498,000	485,415	一般財源 485,415	<p>■社会教育関係団体指導者セミナー 社会教育関係団体の中核的な指導者を支援することで、自主的かつ自立的な活動を行う団体としての力量を高めることができた。</p> <p>対象 社会教育関係団体の指導者等 2講座</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>135人</td> <td>115人</td> </tr> </tbody> </table> <p>■識字等教室 様々な理由で教育を受けることができなかった人や、国際化社会の流れの中、日本で働く外国人、日本に住む日本語の読み書きに困っている人、一人ひとりに合わせた丁寧な学習支援により個々の日本語学習を確実に進めることができた。</p> <p>・識字学校(書道の部を含む) 年60回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>775人</td> <td>823人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;                      ・報償費 175,000円                      ・需用費 112,915円                      ・負担金、補助及び交付金 197,500円</p>	区 分	R1年度	H30年度	参加者数	135人	115人	区 分	R1年度	H30年度	延べ参加者数	775人	823人
		区 分	R1年度	H30年度														
参加者数	135人	115人																
区 分	R1年度	H30年度																
延べ参加者数	775人	823人																
	社会教育推進事業 (いきがい学習課)	7,156,000	6,970,119	一般財源 6,970,119	<p>社会教育指導員によって、生涯学習事業講座の企画・立案・運営を行い、地域の社会教育の推進及びコミュニティのネットワーク化を支援した。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;                      ・報酬 6,845,719円                      ・旅費 6,400円                      ・役務費 8,000円                      ・負担金、補助及び交付金 110,000円</p>													

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
社会教育費	社会教育総務費	地域・家庭の教育力向上事業 (地域教育課)	3,714,000	3,714,000	一般財源 3,714,000	各中学校区において、学校・地域・家庭が協働して企画・実施したフェスタ・クリーンキャンペーン等のボランティア活動や講演会を通じて、地域コミュニティの形成を推進した。  <経費の内訳> ・ 需用費 14,000 円 ・ 委託料 3,700,000 円
		小学校施設開放事業 (地域教育課)	3,065,000	3,063,102	諸収入 664,500 一般財源 2,398,602	市立小学校の学校施設(運動場・体育館等)を学校教育に支障のない時間帯に開放することにより、多くのグループ・サークル活動を支援し、地域住民(団体)のコミュニティの醸成を図るとともに児童・生徒の健全育成に努めた。  <経費の内訳> ・ 需用費 1,514,680 円 ・ 委託料 950,000 円 ・ 原材料費 598,422 円
		学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業 (地域教育課)	6,104,000	6,056,020	府支出金 3,429,000 一般財源 2,627,020	地域住民等の参画による「学校支援地域本部事業」「土曜子ども体験活動推進事業」「家庭教育支援事業」を支援することにより、地域教育コミュニティづくりを推進し、地域の教育リーダーの資質と、地域教育力の向上に努めた。  <経費の内訳> ・ 報償費 2,691,000 円 ・ 旅費 4,620 円 ・ 需用費 240,400 円 ・ 委託料 3,120,000 円

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果										
社会教育費	公民館費	公民館管理事業 (いきがい学習課)	31,490,000	29,124,341	使用料及び手数料 149,300 諸収入 188,734 一般財源 28,786,307	市立5公民館(松原・新町・三宅・天美・中央)について適正な施設の運営・維持管理等に努めた。  <経費の内訳> ・報酬 75,000円 ・需用費 6,627,969円 ・役務費 350,781円 ・委託料 19,740,174円 ・使用料及び賃借料 644,865円 ・備品購入費 18,480円 ・負担金、補助及び交付金 1,667,072円										
		生涯学習事業 (いきがい学習課)	2,350,000	1,892,482	諸収入 308,700 一般財源 1,583,782	■家庭教育力向上講座(居場所づくり) 9講座 32回 子育て中、男女共同参画、一般、子どもの4つのテーマを掲げ、それぞれを対象に講座を実施した。シリーズで開催する講座も多く、参加者同士の交流、それぞれの成長、支援につながる内容となった。  <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>597人</td> <td>669人</td> </tr> </tbody> </table> ■地域活動支援者養成講座 10講座 29回 保育ボランティア、公民館サポーター、まっcom養成講座、公民館グループ体験講座を開催し、ボランティア養成に努め、スキルアップを図った。また、地域住民のボランティアへの意識が高まった。  <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>434人</td> <td>462人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R1年度	H30年度	延べ参加者数	597人	669人	区分	R1年度	H30年度	延べ参加者数
区分	R1年度	H30年度														
延べ参加者数	597人	669人														
区分	R1年度	H30年度														
延べ参加者数	434人	462人														



【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果																											
社会教育費	公民館費					<p>■地域の教育力活用 保育ボランティア派遣、まっcom派遣、公民館サポーター派遣事業を実施し、仕事や趣味で培ってきた知識や経験、特技等を地域の教育力として活用する場を提供することができた。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>保育担当者派遣</td> <td>3回</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>まっcom派遣</td> <td>派遣件数</td> <td>43件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>派遣回数</td> <td>107回</td> </tr> <tr> <td>公民館サポーター派遣</td> <td>15講座</td> <td>133人</td> </tr> </table> <p>■公民館活動 同じテーマに関心がある人と学び合うことで仲間意識が芽生え、新たな活動サークル、団体が結成され、仲間づくりや生きがいくりの支援の場を提供することができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講 座 数</td> <td>14講座</td> <td>14講座</td> </tr> <tr> <td>受 講 者 数</td> <td>179人</td> <td>197人</td> </tr> </tbody> </table> <p>■こころのゆとり教室 参加者の生きがいくりや、地域の仲間づくりを目的に、概ね60歳以上のシニア世代の方を対象とした「ゆったり・これから倶楽部」等を開催した。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>・報償費</td> <td>1,758,500 円</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td>108,982 円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>25,000 円</td> </tr> </table>	保育担当者派遣	3回	6人	まっcom派遣	派遣件数	43件		派遣回数	107回	公民館サポーター派遣	15講座	133人	区 分	R1年度	H30年度	講 座 数	14講座	14講座	受 講 者 数	179人	197人	・報償費	1,758,500 円	・需用費	108,982 円	・役務費	25,000 円
保育担当者派遣	3回	6人																															
まっcom派遣	派遣件数	43件																															
	派遣回数	107回																															
公民館サポーター派遣	15講座	133人																															
区 分	R1年度	H30年度																															
講 座 数	14講座	14講座																															
受 講 者 数	179人	197人																															
・報償費	1,758,500 円																																
・需用費	108,982 円																																
・役務費	25,000 円																																

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果																					
社会教育費	図書館費	市民図書館管理運営事業 (いきがい学習課)	344,701,000	332,760,857	寄附金 5,510,000 諸収入 52,130 一般財源 327,198,727	<p>図書館法に基づき、図書や記録等必要な資料を収集・整理・保存し、市民へ提供することに努めた。また、新図書館を開館することで、より多くの市民に活用される図書館運営に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民図書館資料数(図書)</td> <td>456,932冊</td> <td>398,784冊</td> </tr> <tr> <td>資料貸出総数</td> <td>444,172点</td> <td>476,017点</td> </tr> <tr> <td>新刊図書等購入総数</td> <td>63,371冊</td> <td>9,689冊</td> </tr> <tr> <td>内訳 一般</td> <td>24,247冊</td> <td>7,140冊</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>39,124冊</td> <td>2,549冊</td> </tr> <tr> <td>DVD・CD等購入総数</td> <td>184点</td> <td>124点</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 27,323,087 円</li> <li>・賃金 9,648,000 円</li> <li>・旅費 20,120 円</li> <li>・需用費 9,752,962 円</li> <li>・役務費 1,023,903 円</li> <li>・委託料 265,968,519 円</li> <li>・使用料及び賃借料 4,746,024 円</li> <li>・備品購入費 12,918,242 円</li> <li>・負担金、補助及び交付金 1,360,000 円</li> </ul>	区分	R1年度	H30年度	市民図書館資料数(図書)	456,932冊	398,784冊	資料貸出総数	444,172点	476,017点	新刊図書等購入総数	63,371冊	9,689冊	内訳 一般	24,247冊	7,140冊	児童	39,124冊	2,549冊	DVD・CD等購入総数	184点	124点
		区分	R1年度	H30年度																							
市民図書館資料数(図書)	456,932冊	398,784冊																									
資料貸出総数	444,172点	476,017点																									
新刊図書等購入総数	63,371冊	9,689冊																									
内訳 一般	24,247冊	7,140冊																									
児童	39,124冊	2,549冊																									
DVD・CD等購入総数	184点	124点																									
		読書活動推進事業 (いきがい学習課)	143,000	142,997	一般財源 142,997	<p>ボランティア団体とともに、「絵本とおはなし講座」や乳幼児サービスとして「えほんのゆりかご」、「あかちゃんタイム」を実施し、市民が絵本に親しむ機会を提供した。また、そのためのボランティア育成に取り組んだ。絵本とおはなし講演会のほか、市民が気軽に参加できる講演会を企画・実施し、生涯学習を支援する活動を行った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 140,000 円</li> <li>・需用費 2,997 円</li> </ul>																					

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
社会教育費	図書館費	障害者支援事業 (いきがい学習課)	259,000	226,571	一般財源 226,571	朗読技術の講習会を行い、ボランティアの技術の向上に努めた。対面朗読や録音図書作成、デジタイズを進めることで、視覚障害者の読書環境の充実に努めた。  <経費の内訳> ・報償費 148,632 円 ・需用費 7,939 円 ・負担金、補助及び交付金 70,000 円
		電子書籍サービス事業 (いきがい学習課)	2,221,000	1,686,349	一般財源 1,686,349	ライフスタイルに合わせ24時間・365日好きなときに読書ができる電子書籍サービスの充実に努め、市民の利用に供した。  <経費の内訳> ・使用料及び賃借料 1,686,349 円
	青少年教育費	成人式事業 (地域教育課)	1,607,000	1,325,248	一般財源 1,325,248	成人式式典を開催し、松原市内の新成人の輝かしい未来を祝うことができた。また、新成人(青少年)で構成された実行委員会へ成人式業務を委託することで、成人としての自覚と地域づくりの意識向上を図った。  <経費の内訳> ・報償費 30,000 円 ・需用費 89,248 円 ・役務費 96,200 円 ・委託料 726,600 円 ・使用料及び賃借料 383,200 円

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
社会教育費	青少年教育費	青少年育成関連事業 (地域教育課)	3,827,000	3,797,790	一般財源 3,797,790	<p>青少年の健全育成に資する青少年指導員を委嘱するとともに、地域の青少年団体活動の奨励・支援を行い、青少年育成活動を推進した。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 1,846,500 円</li> <li>・需用費 358,690 円</li> <li>・役務費 12,600 円</li> <li>・負担金、補助及び交付金 1,580,000 円</li> </ul>
		大塚野外活動広場運営事業 (みち・みどり整備室)	4,263,000	3,042,965	一般財源 3,042,965	<p>野外活動体験を通じて自然と触れ合うレクリエーション活動の場を提供し、市民の心身の健全な育成に寄与することができた。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 266,486 円</li> <li>・委託料 2,776,479 円</li> </ul>
		友好交流事業 (いきがい学習課)	210,000	210,000	一般財源 210,000	<p>月ヶ瀬地域との友好交流事業(青少年キャンプ、マラソン大会等)に対して補助を行い、イベントへの参加促進を図り、月ヶ瀬地区の住民等と交流を行った。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担金、補助及び交付金 210,000 円</li> </ul>

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
社会教育費	青少年会館費	人権交流センター管理事業 (人権交流室)	8,410,000	7,240,748	一般財源 7,240,748	<p>人権交流センターを安心・安全に利用してもらうため、警備・清掃業務や保守点検等を行い、施設の適切な維持管理に努めた。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 3,174,143 円</li> <li>・役務費 337,278 円</li> <li>・委託料 3,679,035 円</li> <li>・使用料及び賃借料 50,292 円</li> </ul>
		青少年会館自主事業 (人権交流室)	1,596,000	1,376,599	諸収入 152,500 一般財源 1,224,099	<p>日曜日・祝日において親子がふれあえる居場所の提供や、文化・スポーツ教室、ユースセミナー等を実施し、青少年の健全育成に寄与した。</p> <p>〈経費の内訳〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 1,093,000 円</li> <li>・需用費 245,339 円</li> <li>・役務費 38,260 円</li> </ul>

【 教育費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果					
社会教育費	文化財保護費	調査・保存事業 (文化財課)	8,381,000	7,817,004	諸 収 入 12,500 一 般 財 源 7,804,504	<p>地域の文化財を次世代へ継承するため、文化財総合調査（来迎寺）を実施した。さらに、損壊を免れない埋蔵文化財について発掘調査を実施し記録保存を図った。また、地域の文化財の周知と愛護意識の高揚に努め、市民が地域の歴史・文化等を理解し学習できるように調査成果報告会を開催、阪南大学観光学部と連携した日本遺産竹内街道と周辺文化財の紹介映像を制作する等、文化財の普及啓発を図った。</p> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 97,500 円</li> <li>・需用費 1,135,400 円</li> <li>・役務費 37,800 円</li> <li>・委託料 6,016,284 円</li> <li>・使用料及び賃借料 464,220 円</li> <li>・備品購入費 65,800 円</li> </ul>					
	少年自然の家費	少年自然の家管理事業 (いきがい学習課)	47,892,000	46,886,723	使用料及び手数料 453,240 一 般 財 源 46,433,483	<p>豊かな自然環境の中、学校関係団体のほか、幼児から大人までに対応した多様なプログラムを実施し、利用者サービスの向上を図った。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利 用 者 数</td> <td>17,930人</td> <td>18,246人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役務費 42,994 円</li> <li>・委託料 44,348,929 円</li> <li>・備品購入費 2,494,800 円</li> </ul>	区 分	R1年度	H30年度	利 用 者 数	17,930人
区 分	R1年度	H30年度									
利 用 者 数	17,930人	18,246人									

【教育費】

項	目	施策の名称(所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果
保健体育費	保健体育総務費	学校保健体育関係事業 (教育推進課)	10,928,000	9,917,565	分担金及び負担金 2,969,940 一般財源 6,947,625	学校安全の普及及び充実に向けて水質検査や室内空気化学物質濃度測定等を実施して学校環境衛生の維持・改善に努めるとともに、園児・児童・生徒の災害給付制度への補助等、学校保健活動の充実を図った。  <経費の内訳> ・報償費 30,000 円 ・需用費 107,136 円 ・役務費 1,105,404 円 ・使用料及び賃借料 520,700 円 ・負担金、補助及び交付金 8,154,325 円
		健康診断事業 (教育推進課)	61,078,000	55,319,452	一般財源 55,319,452	園児・児童・生徒及び教職員の健康の維持増進に向け、結核検診や心臓検診、健康診断等を実施した。  <経費の内訳> ・報酬 20,219,600 円 ・報償費 18,375,600 円 ・需用費 427,206 円 ・役務費 72,000 円 ・委託料 16,225,046 円
		スポーツ推進委員事業 (いきがい学習課)	2,733,000	2,342,918	一般財源 2,342,918	地域及び市主催スポーツ事業等において、参加者に応じた安全なスポーツ指導と市民の健康促進を図った。  <経費の内訳> ・報酬 2,160,000 円 ・旅費 54,500 円 ・需用費 128,418 円

【 教育 費 】

項	目	施策の名称 (所管)	予算額 円	決算額 円	財源内訳 円	施策の成果						
保 健 体 育 費	保健体育総務費	中学校体育施設開放事業 (地域教育課)	611,000	380,207	一 般 財 源 380,207	<p>日・祝日を利用して、市立中学校のグラウンドを学校教育に支障のない時間帯に開放し、市民を対象にしたスポーツ活動の振興を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利 用 者 数</td> <td>480人</td> <td>1,020人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 112,948 円</li> <li>・ 役務費 2,952 円</li> <li>・ 委託料 19,515 円</li> <li>・ 原材料費 244,792 円</li> </ul>	区 分	R1年度	H30年度	利 用 者 数	480人	1,020人
		区 分	R1年度	H30年度								
利 用 者 数	480人	1,020人										
市民スポーツ自主事業 (いきがい学習課)	16,264,000	15,475,980	一 般 財 源 15,475,980	<p>体育協会との共催によるスポーツ大会・スポーツ教室の実施や各校区スポーツ振興協議会による地域スポーツ活動により、市民の健康増進に寄与した。また、ラグビー元日本代表の大西将太郎さんを迎え、小・中学生を対象に体験教室を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R1年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利 用 者 数</td> <td>18,015人</td> <td>25,604人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;経費の内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 31,360 円</li> <li>・ 委託料 15,444,620 円</li> </ul>	区 分	R1年度	H30年度	利 用 者 数	18,015人	25,604人		
区 分	R1年度	H30年度										
利 用 者 数	18,015人	25,604人										